



附属図書館(蔵本分館)



学生食堂

徳島大学医学部医学科

問い合わせ先

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18番地の15
徳島大学医学部
http://www.tokushima-u.ac.jp/med/

学務に関すること(学生募集、入試等)

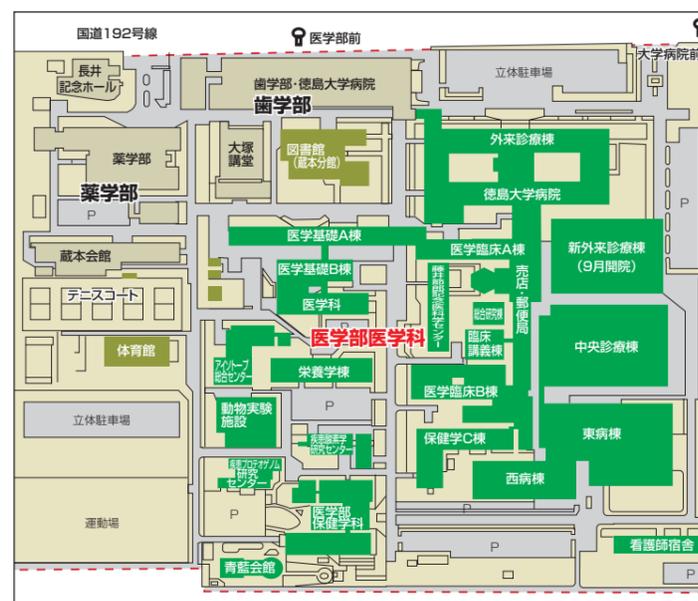
第一教務係
e-mail isygakumu1k@tokushima-u.ac.jp
TEL(088)633-7028、7029 FAX(088)633-9431

その他総務に関すること

総務係
e-mail isysoumu1k@tokushima-u.ac.jp
TEL(088)633-9116、9118 FAX(088)633-9028

医学部[蔵本キャンパス]への経路

- JR四国徳島線「蔵本駅」下車徒歩約5分
- 徳島市営バス「中央病院・大学病院前」又は徳島バス「医学部前」下車徒歩約3分



蔵本キャンパス

徳島大学医学部 医学科

TOKUSHIMA UNIVERSITY
FACULTY OF MEDICINE
SCHOOL OF MEDICINE



大学病院



沿革

徳島大学医学部医学科は、昭和18年に四国で唯一の医学専門学校として設立され、昭和24年に徳島大学医学部が創設されました。これまでに、約5,580名の卒業生が医師・研究者として巣立ち、徳島県、四国各県はもちろんのこと全国各地で責任あるポジションにつき、医学、医療各分野の第一線で活躍しています。現在、85名が徳島大学だけでなく全国の医科大学(医学部)や医療系大学の教授に就任しています。平成16年4月から国立大学法人徳島大学がスタートし、医学部、歯学部、薬学部所属のすべての教員が新設の大学院ヘルスバイオサイエンス研究部所属となりました。医学科関連の46分野と徳島大学病院のスタッフが中心となって、医学、医療の発展に寄与しうる医師及び医学研究者の養成を行っています。学部・学科にとられない横断型のプロジェクト研究を推進することができます。

また、平成27年4月から「大学院ヘルスバイオサイエンス研究部」は、「大学院医歯薬学研究部」に名称変更し、医科学部門(5系41分野)、口腔科学部門(3系26分野)、薬科学部門(4系20分野)、栄養科学部門(1系8分野)、保健科学部門(3系24分野)のほか、新しく産官学連携部門(2系7分野)を加えた他に類を見ない生命科学研究拠点となりました。

大塚講堂



学生募集要項の公表及び請求方法

学生募集要項の公表予定時期

選抜区分	公表予定時期
一般入試(前期日程)	毎年11月下旬
推薦入試(大学入試センター試験を課す推薦入試)	毎年11月下旬
私費外国人留学生特別入試	毎年9月下旬

学生募集要項等の請求方法

- ①本学のホームページから資料請求をする場合
徳島大学のトップページ(<http://www.tokushima-u.ac.jp/>) [入試案内]の[資料請求方法]から直接、株式会社ベネッセコーポレーション「マナビジョン」、大学情報センター株式会社「モバっちょ」又はテレメールによる資料請求をすることができます。
- ②郵便局で請求する場合(一般入試のみ)(11月より案内開始)
郵便局(簡易局は除く)に設置されている「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校募集要項(願書)請求申込書」(郵便局用願書請求カタログ)に必要事項を記入の上、郵送料と払込手数料を添えて、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口で申込み下さい。受付から1週間程度で送付されます。なお、請求申込書は9月以降高等学校で入手できる場合もあります。

学生募集要項に関するお問合せ先

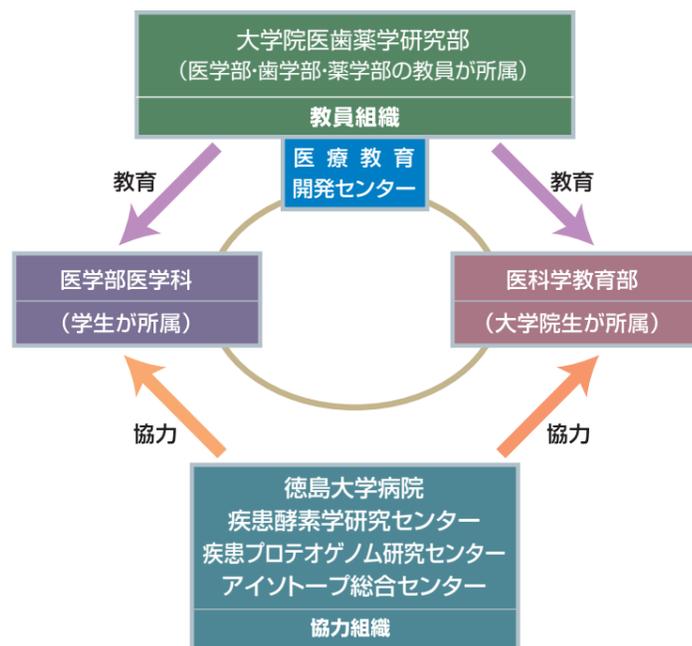
〒770-8501 徳島市新蔵町2丁目24 徳島大学学務部入試課
TEL (088) 656-7091 FAX (088) 656-7093



医学科および徳島大学病院の概要

医学科1年次から6年次のカリキュラムを表に示しましたが、勉強ばかりでなく課外活動も盛んで西日本医科学生総合体育大会等で、上位入賞しています。また、医学科志望者を対象としたオープンキャンパス、授業体験、高・大連携の出張講義等の催しを毎年定期的に行っています。医学科6年の課程を修了すると医師国家試験受験資格が得られます。国家試験に合格すると医師免許が与えられますが、卒業後は卒後臨床研修(平成16年4月から必修化)を行い、十分な社会貢献を果たせるように専門医療人として必要な基本姿勢・態度、基本的な診察法、検査手技等を学びます。早く研究活動に入りたい場合は、医学科4年終了時に大学院へ進学し学位を取得することもできます(大学院MD-PhDコース)。この場合は大学院修了後、5年次に復学し卒業してから医師国家試験を受験することになります。

卒前および卒後の臨床実習教育の場として重要な役割を担っている徳島大学病院(696床)には、高度な医療を提供するために多くの最先端の医療機器が備えられています。また、特定機能病院としてさまざまな先進医療を行っています。



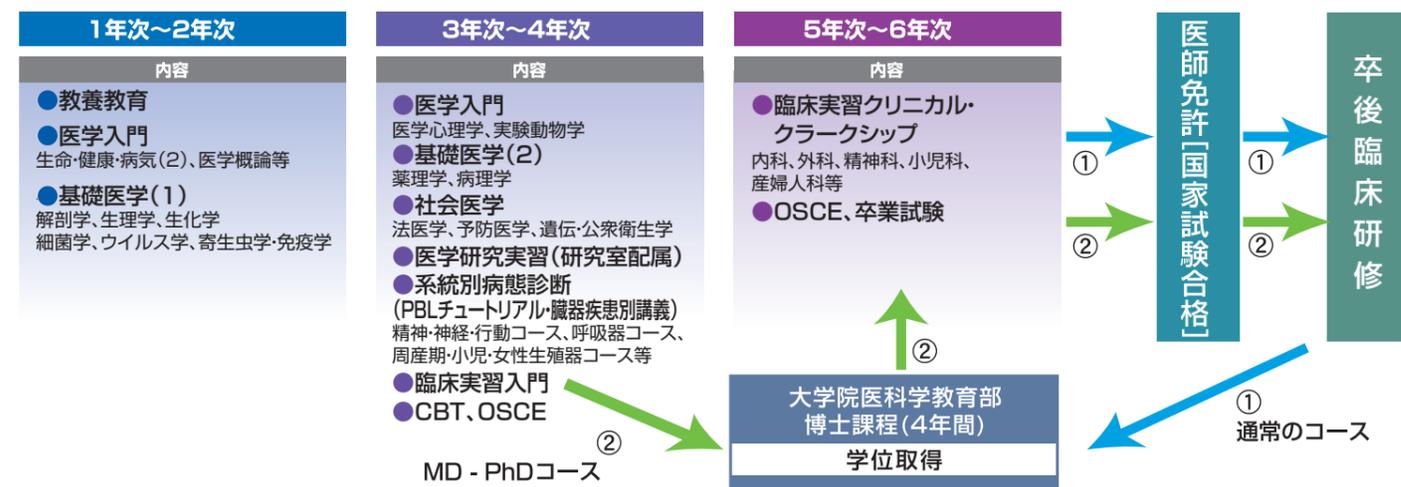
海外交流プログラムによる短期留学

グローバルな医療人養成のため、大学間及び部局間学術交流協定校との海外交流プログラムにより、下表のとおり短期留学を実施しています。留学終了後には、合同報告会を開催し、研究成果等を発表しています。

年度	派遣人数	派遣先機関名
平成24年度	1人	ハノーバー医科大学 テキサス大学 (サマーリサーチプログラム)
	2人	
平成25年度	1人	ソウル国立大学校 モンゴル健康科学大学
	3人	
	2人	
平成26年度	3人	テキサス大学 (サマーリサーチプログラム) ハノーバー医科大学2人
	2人	
	4人	
	6人	
平成27年度	4人	テキサス大学 (サマーリサーチプログラム) ハノーバー医科大学
	2人	



医学科(専門科目)のカリキュラム(抜粋)



Student Lab

医師は医学者です。病気の診断、治療法の選択や開発には、研究力が必要です。そこで、徳島大学医学部では、学生が主体的に、そして、自主的に医学研究を体験・実施できるよう「Student Lab」を設置しています。Student Labは、医学部全体をオープンな研究室として学生に開放し、学生の好奇心・研究心を、医学部若手スタッフを中心としたサポートチームが応援するシステムです。サポートチームが用意した実験例題集や、自分の知りたいこと、疑問に思うことなどを出発点として、学生はいつでも飛び込んでいけます。専属のコーディネータと相談しながら、研究室や指導教員を選択し、指導を受けながら自分で実験を行います。実験中は自分の机をもらって、その研究室の一員として過ごせます。いいデータが出たら国際学会などで発表できます。実験にかかる費用や学会参加旅費などは医学部が支援します。徳島大学から世界的な医学研究者をたくさん輩出したい、それが、Student Labに託した夢です。



コンピュータソフトを用いた解剖実習



病理組織学実習



採血実習

学生の部活動

運動部

- 硬式野球部
- ソフトテニス部
- ラグビー部
- 卓球部
- 柔道部
- 弓道部
- 剣道部
- 準硬式野球部
- 合気道部
- 水泳部
- 硬式テニス部
- バドミントン部
- サッカー部
- バレーボール部
- バスケットボール部
- 空手道部
- 陸上競技部
- ゴルフ部
- 水上競技部

文化部

- 軽音楽部
- 外国語研究会
- 栄養学研究会
- 茶道部
- 室内楽同好会
- 地域医療研究会
- TIFMSA(徳島国際医学生連盟)
- ジャグリングサークル
- 先端医療研究会



臨床実習クリニカル・クラークシップ

スキルス・ラボ

スキルス・ラボ(臨床技能学習施設)は、医療教育開発センターが管理・運営する医療系共同教育施設として設置されています。蔵本キャンパスのほぼ中央に位置し、約540㎡のスペースに、患者さんを模した人形や、採血・点滴、縫合、エコー検査、血管カテーテル治療、腹腔鏡手術等の模擬練習用の教育機材(シミュレーター)、模擬病室、カメラモニター等の設備が数多く揃っています。また、患者役演技トレーニングを受けた教育ボランティアのご協力により、医療面接(問診)技能の練習を行うこともできます。このような教育設備・環境を活用して、臨床実習生として実際の診療現場に出る前に、そして、卒業後に医師として診療現場に出る前から、基本的ならびに専門的診療技能・技術を継続的に練習します。これによって、医療技術の修得と向上とともに、状況把握、コミュニケーション、チームワークなどの医療人として必須の能力を育成することで、安心・安全な医療の提供を目指しています。



救急蘇生



聴診・心電図